

職業訓練Ⅰ類B（建築系） 専門問題 出題例

【出題内容】

択一式及び記述式で120分／職業訓練（該当系）の基礎的専門知識に関するもの

【問題構成】

2部構成

- (1) 択一式問題 20問出題、20問すべて解答
- (2) 記述式問題 5問出題、3問選択して解答

【出題例】

1 択一式問題

<例題>

建築の構造に関する記述として、次のうち誤っているものを一つ選びなさい。

- (1) 鉄筋コンクリート構造の柱は、一般に、その高さに対する断面のせいが大きくなるほど、曲げ強度やせん断強度は大きくなるが、粘りは小さくなる。
- (2) 鉄筋コンクリート構造の柱の設計において、腰壁やたれ壁の付かない柱のほうが同一構面内の腰壁やたれ壁の付いた柱より先に降伏する。
- (3) 鉄骨構造において、厚さの異なる母材のすみ肉溶接のサイズは、一般に薄いほうの母材の厚さ以下とする。
- (4) 木質構造において、土台には耐朽性を向上させるため、辺材より心材を用いた。
- (5) 鉄筋コンクリート構造の耐震壁の厚さは120mm以上、かつ、壁板の内法高さの1/30以上とする。

(正答 2)

2 記述式問題

<例題>

次の5つの建築工事に関する用語のうちから3つを選び、施工上の留意点を含めて説明しなさい。なお、解答は1つにつき100字以内とし、箇条書きと図による説明を併用してもよい。

- ・ テーパーエッジ石こうボードの継目処理工法
- ・ 天井インサート
- ・ 腹筋
- ・ 鉄筋工事のスペーサー
- ・ 床付け

(解答例省略)